

# 出演者のプロフィール

## 南里 文雄(tp)

戦前戦後アジア最大のトランペット奏者、南里文雄は1934年にホット・ペーパーズを結成。デック・ミネのダイナ吹き込みにも参加。1953年に敬愛するルイ・アームストロングと共演、日本のサッチモのあだ名がある。デキシー一筋だったが戦後バップにも取り組む。1911～1975 64歳没

## 世良 譲(p)

明治大学在学中の1950年からプロ活動を始め、奥田宗宏とブルースカイ・オーケストラなどに在籍。1965年ベルリン・ジャズ・フェスティバルに、白木秀雄クインテットの一員として出演し国際的に注目を浴びた。1988年自己のトリオとしてモントルー・ジャズ・フェスティバルに出演。また日本の多くのジャズプレーヤーを育てている、2003年南里文雄賞受賞。1932～2004 71歳没

## 藤家 虹二(cl)

東京藝術大学音楽学部を首席で卒業、ベニー・グッドマンに傾倒しスィングジャズ一筋。平岡精二クインテットから池田操とリズムキングを経て1959年に藤家虹二クインテットを結成。クラリネット3羽ガラスの一人（鈴木章治・北村栄治）。1933～2011 78歳没

## 笈田 敏夫(vo)

ベルリン生まれ、戦後を代表するジャズ歌手として活躍。1957年に慶應義塾大学卒業、翌年『嵐を呼ぶ男』に出演する。数々のバンドを転々とした。昭和28年より紅白歌合戦7回連続出場。マーサー三宅、ペギー葉山、弘田三枝子等々多くのジャズ歌手を育てた。1925～2003 78歳没

## 菌田 憲一 (tb)

菌田憲一とデキシーキングスを1960年に結成し引退までの43年間、日本のデキシー界に数多くのスターを送り出している。また世界の民謡から日本の童謡、流行のポップスまで、ジャズになる可能性を持った曲はすべてデキシーに消化して楽しませてくれる。1929～2006 77歳没

## 原田 政長 (b)

慶應義塾大学在学中はハワイアン・グループでスチール・ギターを担当。ココナッツ・アイランダーズを経てプロ入り、ベースは独学でマスター。渡辺貞夫、八木正生、八城一夫などのグループに参加。晩年はフリーでスタジオやコンサートで活躍。1933～1976 43歳没

## 田畑 貞一(ds)

ドラマー、スタジオ・ミュージシャン、バンドリーダーである。日本ジャズ界をリードしたジミー竹内と二大ドラマーによるドラム合戦が有名。1936～2019 83歳没

## 志摩 夕起夫 (司会)

専修大学卒、元ラジオ東京アナウサー。日本でのディスクジョッキーの草分け、音楽と自由なおしゃべりで進行するラジオ番組の原型を作り上げた。ライブハウスから野外コンサートまで一流外人タレントをはじめ多くのエンターテイナーの司会を手掛ける。1923～1999 76歳没